

個々の問題の出題の意図及びその正答率

社会 中学校2年

評価の観点等
 1 社会的な思考・判断
 2 資料活用の技能・表現
 3 社会的事象についての知識・理解

分野	大問	問題番号		出題の意図	評価の観点等			正答率
		小問	通番		1	2	3	
地理的分野	1	1	1	アメリカ合衆国の事例を通して、世界的視野から見た農業の特色をグラフから読み取ることができる。	○	○		84.9
		2	2	日本とアメリカ合衆国の農家の経営規模の相違を示すグラフを選択することができる。	○	○		95.0
		2	3	日本とアメリカ合衆国の農産物の自給率の相違を示すグラフを選択することができる。	○	○		86.9
		3	4	アメリカ合衆国の農業に関して、取り組みたいと思う学習課題を考えることができる。	○			69.2
	2	1	5	世界の気候と植生の分布を大観して、赤道を挟んだ熱帯地域の気候と植生の特色について理解している。			○	84.8
		2	6	大陸から見た日本の位置を、4方位を用いて理解している。			○	62.7
		2	7	熱帯海域で発生し、夏から秋にかけて日本に接近するのが台風であることを理解している。			○	87.5
		2	8	温帯の気温の特色を理解し、温帯地域に属する都市の年間降水量と気温の変化を示すグラフを選択できる。		○	○	82.8
		2	9	日本で大雨による洪水などの災害が起こりやすい原因を河川の特徴とむすびつけて、考えることができる。	○			63.2
歴史的分野	3	1	10	幕末の貿易の特色を、二つのグラフから読みとることができる。		○		85.4
		2	11	学制、兵制、税制という歴史的な事象から、明治政府の方針を考えることができる。	○		○	70.5
		3	12	地租改正の内容と特色を理解している。			○	73.5
		4	13	国会開設を求める動きから、自由民権運動、立憲国家成立への推移を時代背景と関連づけて理解している。			○	50.8
		5	14	日清戦争から日露戦争に至るまでのわが国の外交政策の歴史的推移を理解している。			○	58.1
	4	1	15	第一次世界大戦の講和会議が開かれた都市の位置を地図上に、示すことができる。		○		64.2
		2	16	ロシア革命が、第一次世界大戦中に起きた出来事であることを理解している。			○	53.4
		3	17	東ヨーロッパ諸国の独立や、アジア各地でおきた独立を求める動きの歴史的意味を考えることができる。	○			56.9